

【求める15歳の姿】
受け入れ合い
支え合い
高め合う生徒
～互いの考えや意見を尊重
した発言・意見を通して～

鷺 中



TEL86-7950 fax86-7961

発行責任者：校長 鈴木 恭 朗

1学期末テスト終了。返却後の解き直しが知識の血肉化となる！

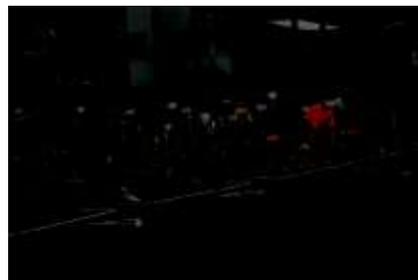
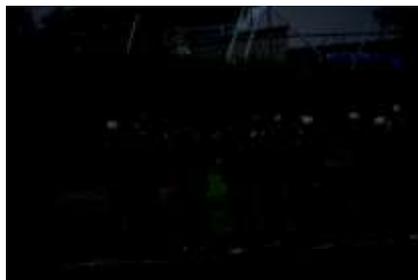
期末テストも終わり、2年生は宿泊研修に出かけてきました。また、1年生はウポポイ研修に向けた活動を行っています。12日には体育大会も控え、「あとは楽しい夏休みを迎えるばかりだ」とウキウキしている生徒も多いと思います。

しかし、3年生の冬季には高校受験が待っています。苦手な単元を放置しておく、1年後もしくは2年後、3年生だと半年後に大変なことになってしまいます。「開き直り」はいよいよ追い込まれた状況で力を出し切るための方策であり、現時点で「あきらめる」ことは決して自分のプラスになることはありません。

80点、90点、満点をとれるまで、何度も何度も問題を解き直しすることで、忘れることを防ぎ、知識の骨肉化となるのです。ぜひ、土日のすきま時間を利用して、期末テスト問題の解き直しに挑戦してみてください。

体育大会(7/12)の学年練習始まる

個人種目の入退場の仕方、自分の走るレーンの確認、全員リレーなどの走る順など、体育大会に向けた学年練習が始まりました。この日(7/1)は4校時、3年生が1回目の学年練習を行いました。過去2回経験しているだけあり、実に整然とした行動です。楽しむ場面と、けじめをつける場面の切り替えが早く、本当に立派です。何よりも、「今何をすべきかを自分で考え主体的に行動することができる力」が身に付いていることが素晴らしいです。3年間かけて身に付けた資質は簡単には剥がれ落ちません。毎日の積み重ねの大切さを再認識しています。



2年宿泊研修、無事終了しました。(6/29-30)千歳—恵庭—野幌—小樽

地域によっては、大雨警報も発令されていましたが、運よく傘を使う場面もなく、発熱者、欠席者もなく、全員で宿泊研修をやり遂げ無事戻ってきました。きまりや時間をしっかり意識し、鶯別中学校生徒として恥ずかしくない行動をとることができた2日間でした。

【1日目】千歳水族館（稚魚放流体験）→えこりん村→北海道博物館→定山溪で宿泊

【2日目】小樽市内自主研修

